

お取引様 各位

お客様アンケートご報告

拝啓 貴社ますますご盛況のこととお喜び申し上げます。

毎々格別のお引き立てを賜り、ありがとうございます。お礼申し上げます。

さて、このたびはご多忙の中、弊社業務に関するアンケート調査にお応えいただき、誠にありがとうございます。

今回ご意見を頂戴した中で、一部ご紹介させていただきます。

『駆除後、2~3週間様子を見てくださいと言われました。ゴキブリが減るどころか増殖しているように思います。徹底的にお願いします。』

施工後の説明が不十分でお客様にご心配をおかけして大変申し訳ありません。

施工後2~3週間位は、潜んでいたゴキブリが出てきますので施工前よりゴキブリが増えたと感じることがあります。これはコーキング剤の効果によるもので、ゴキブリの密度は、約1ヶ月でほとんど駆除されますので、しばらくお待ちください。

『こまめに来ていただいて感謝しております。信頼のおけるスタッフの方ばかりで裏晴らしいです。がなかなかネズミはいなくならないので困っています』

いつもありがとうございます。

ネズミがいなくならない事は大変申し訳ありません。ビルの内・外に目視では確認できない裏面の侵入口があり、防鼠施工に時間がかかるております。
しかし、今後も誠意をもって対応いたしますので今後も宜しくお願いします。

『改善事項に対して、指導をしていただきたい』

ご意見ありがとうございます。

各店舗に送りしている報告書を基に、店長様とお話をさせていただき、改善提案をしていく様な形を作っていくたいと思ってます。

お客様がご納得して頂ける様、誠心誠意対応してまいります。

掲載スペースの関係で一部のご報告となります。多數のご意見をいただき大変ありがとうございます。いただいたご意見・ご指摘・ご難題は今後の業務に生かしていきます。

宜しくお願ひ申し上げます。

敬具

昨年2月よりアンケート調査を毎月行っております。

引き続きご協力いただければと存じております。

アンケート専用FAXのフリーダイヤルを設置しておりますので、こちらもご利用くださいませ。

お客様アンケート

お問い合わせ専門FAXフリーダイヤル

見ないムシ

0120-32-3164

お一都八県以外はご利用出来ません。
(東京・神奈川・千葉・埼玉・茨城・群馬・山梨・静岡)

FCC News

2013年11月号 NO.0115

Cosmos

Index

お客様アンケートご報告

社長コラム&社員コラム

季節のムシ晒(71)

生活の豆知識

FCC商品紹介

株式会社 FCC



Tel 251-0043

神奈川県藤沢市辻堂元町4-3-32

Tel 0466-31-3164

Fax 0466-31-3174

URL <http://www.fccsystem.co.jp>

E-mail info@fccsystem.co.jp

社長コラム

湘南ではたらく小さな会社の社長のblogより

昇殿参拝

第2金曜日は本来全体会議の日です。みんなで靖国神社へ行きました。

私は雨の日も晴れ男で、雨であってもそれで良かった様な記事を書くと思います。

週間予報では雨でした。でもこの日、ホンとの快晴(笑)



ご縁と言うのは不思議で、ご近所に能面形剣家の方方が居ます。散歩で時々お話しをします。そしたら甥っ子さんが靖国の神職さんとのこと。

そんなご縁で今回お願いしました。もちろんみんなで遊就館にも行きました。そこで英霊のご遺書を読みます。

若く特攻で散って行った殆どの英霊が書いていること… それは家族の幸せ、感謝、そして将来の日本への思い

彼らの命を、思いを、絶対に無駄にしてはいけないと思いました。英霊たちが今の日本を見て納得するか?常に考えて生きたい。

参拝が終わり、鳥居を出るとき社殿に向かつて一礼しました。そしたら太陽が社殿の真上にありました。

会社の経営理念は私の心でもあります。必ずそれに向けて生きる気合いが入りました。

パソコンからFOCブログをチェック!!

FOCニュースに掲載しているブログ記事以外にもFOCホームページには多くのブログがあり、業務の事や日常の出来事など様々なエントリーが投稿されています。

気になった方は

ゴキブリ駆除 FCC

トップページから全てのブログにアクセスする事が出来ます。



FCC社員コラム

タクシープログ

新戦力

季節外れの暑さが続いています。

もう、10月だというのに街中ではタンクトップで歩いている人もちらほら見受けられます。
まさに異常気象ですね。
体調には注意が必要です。

話は変わりますがFCCに新たな仲間が加わりました。営業として入社して頂きました。

先週社内研修を終えまして
本日、私と初の営業同行をしました。

先週からとても緊張していた様子でしたが、人見知りなだけあって人と話す事は好きという事だったので一日一緒に行動すると、笑顔も増えて緊張も解けたようでした。

会社でも、少しずつ慣れて頂きたいと思います!

同じ営業部として切磋琢磨してFCCを盛り立てて行きましょう!

頑張れ!! H君＼(^o^)／ * * *



【微小の悪虫、チャタテムシ】

今夏は、大型の食中毒事故も、今のところ、虫類活動もなく、幸いである。

しかし、「驚いた話が、全く無い訳ではないのだ。まだ、こんな学校があるのかと、一寸僵ぱかり、「吃驚」(ビックリ) した。」

それは、9月2~8日の読売新聞の報道だが、岐阜県可児市の顧問中学と東陽小学校の給食のパンに、多数の微小虫が混入していた話。

虫の混入には、驚かないが、学校給食の「マニュアル」に、虫が入っていたら取り除いて食べて良いと決められている由。これには、驚いた。

さらに、この給食のパンの事務の時、校内放送で、「虫を取り除いて、食べて良い」と放送がされたそうだ。

問題なのは、給食は、「多くの生徒が、異常なものでも、全員が、食べさせられる」と言うことの恐ろしさへの懼心の側だ。

「同じ物を皆が、一緒に食べる」と言うことは、慎重にするのが、原則だろう。

たかが、微小な虫と何うっては、いけないのだ。微小な虫が、100個ものパンに入ると言う事は、理論・加工施設の作業環境の問題性をうがわせるものだ。

虫が、入り込むような状況だと細菌、微生物の衛生的管理の在り方も、心配される。今回は幸い有毒物質無かったから良いものの、この微小虫は、作業環境の諸条件の指標、物指の役割を果たしたのだ。

もう、「神無月」を過ぎて、急激に涼しさを増したが、油断大敵、体調のバランスの崩れる時期で、「食中毒」に用心心のシーズンである。

公園や住宅地などで、キンモクセイのはなの香りが、鼻に立てる季節には、可愛い微小な虫チャタテムシが活動する。

この微小虫は、時と場所によつては、大害虫なのである。人を刺したり、咬んだりはしないが、不衛生の材料となる。

では、このチャタテムシとは、どんな虫なのだろうか。この虫は、日本で、今の所、100種が知られているが、身近に見られるのは20種程度である。

体長は、0.5から5.0ミリ程度の微小虫で、卵、幼虫、成虫となる虫の時期が無い不完全変態の虫である。

これには、野外種と屋内種があるが、屋内種は、屋内の温氣の高い所や空気の流れの少ない場所を好んで生活をする。

殊に、「カビ」の生えているような場所や本の間、古い貯蔵食品、汚れた壁、掃除の不十分な壁、畳の隙間などで生活をしている。

生産の場では、「野蚕害虫」に位置付けられている虫だが、今では、もっと厄介な虫である。

その問題性は、食肉工場では8ランクの中で、2番目の問題種である。また、医薬工場では1番目のワル虫である。その他の工場部にあっても4番目に位置する厄介者と言う。

医薬品では、注射器の中で発見されたり、化粧品中に混入して、問題になった。食品類では、「シロップ」の中に多数、混入していた例もある。

この虫は、微小であると共に場所的に発見しにくいため、気付いた時には、かなり広範囲に分散した後である。

この虫の厄介性を物語るものとして、「妖怪話」がある。昔は、それども「夜」は見えぬと言う類のものである。

有名なのは、「小豆洗い」と書う話で、日本各地に伝わるものである。

夜中に、サクサクと言う小豆を漸く音を出し、昔にひかれて後を追うと姿が無く、人を不安がらせたり、時には川に落ちるなどと言う恐い話である。

どうも、この小豆を洗う音が、チャタテムシの鳴き声で、虫が余りにも微小なために、その姿を見える事が出来ない事から来ているらしい。

また、この虫は、江戸時代に「小豆洗虫（アズキアライムシ）」と言う名前で記録に登場している。

こんな様子からすると、日本の住居様式のせいいか、かなり生活の場で密接な交流のあったことをうかがわせる。しかし、残念ながら私は、この声を耳にしたことが無い。

この都市型環境の下では、「妖怪」の声を耳にする事は難しだろう。妖怪の虫は、クリーンルームの大敵に覚悟したようだ。

この虫の生活史は、室温27℃、関係湿度が70~90%の条件下で、卵から成虫になるまでの所要日が、20日前後である。しかし、温度が低いと幼虫期間が、60日に及ぶと言う。

また、成虫の寿命は、条件さえよければ、160日を超えるようだ。なお、産卵は、平均して1日に1~2個で、条件次第では、一生に160個を産む。

この発生源、即となるものは、乾めん類、干し魚、糞子類、粉乳などの貯蔵加工食品類を始め、動植物標本類、図書、マットレス、段ボール類と広範囲にわたる。

何にしろ、微細の虫で発見が出来て、しかも超小型で、何倍にでも移動し、侵入するので始末が悪い。

昔から「妖怪昆虫」として、知名度の高いことは、思ひもよらない「悪事」を働く、おそれのある虫である事を物語る。

この虫が発生し、姿を見せるのは、生活の場の何處かに、「汚れ」のある事を示すものである。

微小虫、チャタテムシは、健康生活のバロメーターなのだ。前述の学校給食の「ムシ入りパン」の二の舞にならないように、姿を見たら「防虫消済」を行い、快適環境を維持したいものだ。

生活の場の「虫」は、活用のしかたがあるものだ。

【写真説明】



図は、チャタテムシの有翼虫

生活の豆知識

水と健康の話

皆様こんにちは。

朝と夜の気温が下がり、だいぶ涼しくなってきました。寝る際は暖かくして寝たほうが良さそうです。

さて、今回は体と水についての話です。

人間の体はどれくらいの水分量で構成されているか分かりますでしょうか？大人の人は約7割、子供であれば約7～8割が水分でできています。体のほとんどが水分といつても過言ではありませんね。

勿論、体を構成している細胞も水分を含んでいます。細胞全体の約5割～6割が水分で、新しい水から古い水へ押し出されるように循環しています。1つの細胞の中を水が通過する時間は約4・5週間と言われています。

新しい水が入って来なければ古い水がずっと細胞内に滞留することになりますし、そうなってくると、肌の乾燥や老化を招くことになります。

紅茶やコーヒーは利尿作用があるのでトイレに行きたくなる話はよく聞くと思いますが、この原因は紅茶やコーヒー（沸騰させた水も含まれる）は細胞に入らず、そのまま排出されてしまうからだそうです。

日頃水分を摂取しているといつても、毎日コーヒー、紅茶だけを飲んでいるのでは、新しく純粋な水が細胞に入らないかぎりで、意味がありません。細胞に常に純粋な水を取り入れ体内の水分を常に巡回させる必要があります。

続いて、普段私たちが飲んでいる水道水について、どのような成分や管理体制になっているかを確認してみましょう。

私たちが一口にする機会が多いのが“水道水”ですが、この水道水、どこからどのような経路をたどって私たちの手元（蛇口）にやってくるのか分かりますでしょうか？

簡単に言ってしまえば、水道水は川の水を使用しています。川の水は勿論山からやってきますね。山に雨が降り、土や砂を通してろ過され、さらに太陽からの紫外線で消毒された山のわき水は一番美味しいと言われています。

山のわき水が川を流って降りてくる間に農薬や医薬品、ダイオキシンなどが様々な場所から漏れ出されています。例えば、野菜畠の農薬、これの量が1だとすると、果樹園では8、田んぼでは30、ゴルフ場では900もの農薬が川に漏れています。

川に流れているのはそれだけではなく、工場からはダイオキシンなどの産業廃棄物が出ていますし、薬を飲んでいる人がトイレで尿を流せば、その成分がそのまま川に漏れています。

さて、このように様々な物質を含んだ川の水は、浄水場という場所に集まります。そこで山の水の裡にろ過を行い、消毒をしています。ここでの消毒には塩素が使われており、消毒が終わった水が初めて飲み水（水道水）として手元にやってきます。

日本の水は世界一安全だと言われていますが、その理由は、消毒に使用する塩素の量が他の国に比べて多いからだそうです。WHOの基準では、1リットル中の塩素の量が0.3mgと定められていますが、日本の基準は、1リットル中の塩素の量が0.1mgになっています。

この塩素ですが、消毒の働きがある代わりにビタミンと反応して消してしまう働きもあります。体内に入れれば、体内的ビタミンを消してしまいます。人間はビタミンを生成する能力が無いので、奪われてしまうとその分口にするもので摂取するしかなくなるのです。

お米を洗うときに水道水を使えば、お米のビタミンがなくなってしまいますし、野菜であれば、栄養や水にひたせなくなってしまいます。ビタミン剤（サプリメント）も、薬剤を飲むときに水道水で飲めば、薬剤のビタミンと反応して栄養を消してしまいます。

自力で体内合成できないビタミンをなるべく摂取するには、出来れば水道水をそのまま飲むのは避けたいという事です。そのためには水道水に浄水器を設置するなどして工夫する必要がありそうです。

この浄水器にも様々な基準に沿って各メーカーが作っていますので、出来れば国際機関の認証を得ている安全な商品を選んでみましょう。

人から移らない病気は、栄養不足から起こります。ビタミンも健康を保つための必要な栄養の一つですので、水から見直してみてはいかがでしょうか？

FCC商品紹介

毎日使われる主な板やダスターの
除菌・漂白にオススメです。

業務用 テルロンブリーチ5
(食品添加物)



1CS : 3,129円
※ 1CS / 3個入り

1ケースに3個入りでこの金額ですので、コスト面で非常にお得です！

塩素系除菌剤であるテルロンブリーチ5で毎日
まな板やダスターなどを漂白して頂く事で、食
虫発生予防にも繋がります。

使用方法は通常の漂白剤と全く変わりません！
テルロンブリーチ5を水で希釈した所にまな板
やダスターを漬け、時間を置いて漬いた後、し
っかりとすすぐだけ。

毎日漂白をする必要があるお客様には是非とも
此方のテルロンブリーチ5がオススメです！

FCCリジナルエコ商品の販売や、衛生に関する
店舗ブログなどもあります！

気になる方は

衛生用品.com

検索